

進路だより

令和4年度 第3号

下関南総合支援学校 進路部

令和4年6月30日

進路部では、進路指導・キャリア教育の一環として、一人一人が自分に合った進路先を選び、社会に出たときに充実した生活を送ることができるように、本校では現場実習の進路学習を実践しています。今回は、高等部普通科において、6月20日～7月1日の2週間(一部生徒は1週間)実施しました。実習先の職種は、スーパー、図書館、就労継続支援B型事業所、生活介護事業所など多岐にわたりました。

この実習について振り返りを行い、例えば、自分の意思を相手に伝えることができる、相手に応じた挨拶ができる等の良い面が出てきた一方で、作業に積極的に取り組む、集中して仕事をする、報告・連絡・相談等の場に応じた表情などの課題があがりました。

これから、「自分がやってみたい仕事」に取り組みながら、「自分にあった仕事」「やりがいのある仕事」「やり続けられる仕事」を探していくことになります。自分からチャレンジしたり、課題にしっかりと向き合いながら、次回以降の現場実習に生かしてほしいと思います。





しんろワード(進路だよりを通して、進路に関わるワードの解説をしています。)

本校の卒業生の進路先は、大きく分けて企業就労と福祉サービスの利用があります。
今回は、福祉サービスの種類と事業所の紹介を行います。

卒業後に利用できる主な福祉サービス

就労移行支援

一般企業への就労を希望する人に、一定期間 (原則2年) 就労に必要な訓練を行います。
例: ハートアース勝谷、ひえだファクトリー、クラリス(北九州市)など

就労継続支援A型

働く場を提供するとともに、知識・能力の向上のために必要な訓練を行います。

※雇用契約を結び、給料をもらいながら利用します。

例: エンジョイライフ、煌 KIRAMEKI、株式会社メルシィなど

就労継続支援B型

働く場を提供するとともに、知識・能力の向上のために必要な訓練を行います。

※工賃をもらいながら利用します。

例: えのうら福祉工房、mimi hana カフェ、社会福祉法人E. G. Fなど

生活介護

日常生活の支援や創作活動、作業などの生産活動の機会を提供します。身体機能や生活能力向上のためのリハビリや、送迎サービスを実施している事業所もあります。

例: 社会福祉法人じねんじょ、ビューティフルネームなど

◎詳細は、各市の福祉のしおりや山口県の障害福祉サービス事業所一覧でご確認下さい。

下関市 福祉のしおり QRコード

山口県 障害福祉サービス事業所一覧 QRコード

